

観 点	発行者 2・東書	17・教出	38・光村
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等	○ [知識及び技能] の内容について、取り上げられている学習活動		
	<第1,2学年> ・物の名前を表す言葉を使ってしりとりをしたり、仲間分けしたりする活動 <第3,4学年> ・いろいろなことわざや故事成語の意味を調べたり使い方を考えたりする活動 <第5,6学年> ・相手や場面に応じ敬語や改まった言葉遣いを考えたり使ったりする活動	<第1,2学年> ・言葉探しゲームで似た意味の言葉をまとめる活動 <第3,4学年> ・故事成語などの意味を調べてカードを作り、相手に紹介する活動 <第5,6学年> ・相手や場面に応じて敬語を使う活動	<第1,2学年> ・様子を表す言葉やたとえを使って文を作る活動 <第3,4学年> ・短歌や俳句を言葉の響きを楽しみながら音読する活動 <第5,6学年> ・日常よく使われる敬語に使い慣れる活動
	○ 話すこと・聞くことについて、目標が達成できるよう取り上げられている学習活動		
	<第1,2学年> ・思ったことを話したり聞いたりして話をつなぐ活動 <第3,4学年> ・司会や提案者などの役割を意識して話し合う活動 <第5,6学年> ・学校生活をよりよくする工夫を考え、資料を使って提案する活動	<第1,2学年> ・質問したり答えたりしてつないで話し合う活動 <第3,4学年> ・役割に気を付けながら話し合う活動 <第5,6学年> ・地域の防災について、パネルディスカッションにおいて立場を明確にして話し合う活動	<第1,2学年> ・相手の考えを引き出す質問をし合う活動 <第3,4学年> ・学級全体で話し合いの議題を決め、役割を意識しながら話し合う活動 <第5,6学年> ・質問して考えを広げ問題点や改善点を明らかにして考えをまとめる活動
	○ 書くことについて、目標が達成できるよう取り上げられている学習活動		
<第1,2学年> ・家でしていることについて、友だちが分かりやすいように、文章を書く活動 <第3,4学年> ・書いた文章を読み返し、よいところを確かめる活動 <第5,6学年> ・論の進め方を工夫して、提案書を書く活動	<第1,2学年> ・生き物について調べてわかったことを基に生き物クイズカードを作る活動 <第3,4学年> ・想像したことを基に、設定や展開を考えながら物語を書く活動 <第5,6学年> ・文章全体の展開を工夫して物語を書く活動	<第1,2学年> ・観察したことを記録する文章を書く活動 <第3,4学年> ・災害への備えに対する自分の考えを書く活動 <第5,6学年> ・相手や目的を考えて引用したり図表を用いたりしてパンフレットを作る活動	
○ 読むことについて、目標が達成できるよう取り上げられている学習活動			
<第1,2学年> ・どんな順序で説明されているかを考えて読む活動 <第3,4学年> ・文章を読んで、目的に合わせて要約し、紹介する活動 <第5,6学年>	<第1,2学年> ・あらすじや心に残ったところなどをまとめて紹介する活動 <第3,4学年> ・登場人物の性格や気持ちの移り変わりについて分かったことを伝え合う活動 <第5,6学年>	<第1,2学年> ・獣医の仕事の説明する文章を読んで考えたことを伝え合う活動 <第3,4学年> ・登場人物の気持ちの変化について考えをまとめ、交流する活動 <第5,6学年>	

	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで、意見や感想を伝え合い、自分の考えを広げる活動 	<ul style="list-style-type: none"> 事例と解説を基に筆者の考えについて読み取る活動 	<ul style="list-style-type: none"> 構成や表現に着目し、作品の世界を想像しながら読む活動
	<p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習へ対応する学習活動</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> 「言葉の力」や「学習の流れ」において、学習課題を設定し、見通しをもたせる（全学年） 物語の組み立てや山場での登場人物の気持ちの変化について、考えたことを伝え合ったり、複数の文章を関係づけて読み、分かったことを整理したりするなど、考えを広げたり深めたりする活動（第5、6年） 	<ul style="list-style-type: none"> 「学習のてびき」において、学習課題を設定し、見通しをもたせる（全学年） 物語に使われている表現の工夫について考えながら読んだり、筆者の論の進め方についてまとめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動（第5、6年） 	<ul style="list-style-type: none"> 「学習」において、学習課題を設定し、見通しをもたせる（全学年） 文章と図表やグラフ、写真などを結び付けながら読んだり、複数の文章を読んで、それぞれの特徴について考えたことを伝え合ったりするなど、考えを広げたり深めたりする活動（第5、6年）
内容の構成・排列、分量等	<p>○ 系統的・発展的に学習できるような工夫</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年で、意図を明確にして計画的に話し合い、考えを広げる活動 第6学年で、自分の立場を明確して話し合い、考えを広げる活動 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年で、意図をもって話を聞いたことを基に考えたことをまとめる活動 第6学年で、相手の思いを考えながら聞き、感想を伝え合う活動 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年で、特定の立場に立って意見を述べ合う活動 第6学年で、様々な考え方を聞いて自分の考えを広げたり深めたりする活動
	<p>○ 内容の分量</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年 320ページ（ほぼ同様） 第2学年 332ページ（約5%減） 第3学年 342ページ（約4%減） 第4学年 332ページ（約7%減） 第5学年 298ページ（約3%減） 第6学年 298ページ（約3%減） 	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年 314ページ（ほぼ同様） 第2学年 334ページ（約1%増） 第3学年 326ページ（約1%増） 第4学年 348ページ（約1%増） 第5学年 346ページ（約3%増） 第6学年 330ページ（約3%減） 	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年 273ページ（約1%増） 第2学年 332ページ（約3%増） 第3学年 332ページ（約3%増） 第4学年 336ページ（約3%増） 第5学年 294ページ（約1%減） 第6学年 312ページ（ほぼ同様）
使用上の配慮等	<p>○ 学習意欲を高める工夫</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> 相手や目的に応じて情報を集め、パンフレットを作る活動（第6学年） 読書に親しむ習慣や態度を育むため、読書単元「本は友達」を掲載（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 写真や図表を効果的に使い、読む人の興味を引く図鑑を作る活動（第4学年） 多様なテーマの図書を紹介した「読書の広場」を掲載（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 知らせたいことが読む人に伝わるよう工夫して新聞を作る活動（第4学年） 図書館の活用方法や多様なジャンルの読み物を紹介した「本は友達」を掲載（全学年）
	<p>○ 主体的に学習に取り組む工夫</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> 「言葉の力を集めよう」で当該学年で学習する単元と「言葉の力」を示している（第2～6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 「ひろがる言葉」でどのような内容を学び、どのような言葉の力を身に付けるのかを示している（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 「国語の学びを見わたそう」で学習の進め方や当該学年で学ぶ言葉の力を示している（第2～6学年）
	<p>○ 使用上の便宜</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> 独自開発の教科書体を中心に、文字の小さな箇所にはUDフォントを使用（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書体を基本としながら、UDに配慮したオリジナルフォントを使用（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 自社作成の教科書体や着目させたい箇所及び文字の小さな箇所などにUD書体を使用（全学年）

	<ul style="list-style-type: none"> 紙面内の文字や図版などの区別を明確にし、配置や色使いを工夫（全学年） 二次元コードを掲載し、単元導入の動画やアニメーション、「話すこと・聞くこと」のモデル動画等を活用できるようにする（第2～6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 色調のバランスや形の上で区別しやすいようカラーUDに配慮（全学年） 二次元コードを掲載し、児童作品例の別バージョンや補完版、資料画像等を活用できるようにする（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 複数の情報の識別が必要な図版の色の組み合わせや色調に配慮（全学年） 二次元コードを掲載し、発表や話し合いなどの動画資料、作家へのインタビュー等を活用できるようにする（全学年）
指導上の配慮等	<p>○ 地域素材</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校図書館（第1～5学年）の利用方法について学習できるように配慮がなされるとともに、第6学年では地域の社会教育施設の見学や活用が促されている 	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館（第1～5学年）を利活用した学習活動が発展的に位置付けられる配慮がなされるとともに、第6学年では地域の社会教育施設の見学や活用が促されている 	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館（第2～5学年）の利用方法を段階的に学ぶことができるよう配慮がなされるとともに、第6学年では地域の社会教育施設の見学や活用が促されている
	<p>○ ICTの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 「デジタルノートの作り方」（第3～6学年）を巻頭に設定し、年間を通じて、調べたことや考えたことを整理したり、まとめたり、交流したりできるよう工夫がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> 図鑑の作成（第4学年）やスピーチ（第5学年）、パネルディスカッション（第6学年）など、発達段階に応じて活用できるよう設定される工夫がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> 報告文（第5学年）や意見文（第5学年）の作成、スピーチ（第6学年）など、発達段階に応じて活用できるよう設定される工夫がなされている
	<p>○ 小中連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 第6学年末に「『言葉の力』をふりかえろう そしてつなごう、中学校へ」を設定し、小学校で身に付けた言葉の力の確認と中学校への意欲化を図ることができるよう工夫がなされている 第1～4学年は上下分冊 	<ul style="list-style-type: none"> 第6学年末に「出会った言葉をふり返ろう」の単元を設定し、小学校の国語の学習の振り返りと中学校の学びへの意欲化を図ることができるように工夫がなされている 全学年上下分冊 	<ul style="list-style-type: none"> 第6学年末に「卒業するみなさんへ」「中学校へつなげよう」の単元を設定し、小学校で各領域ごとに身に付けた力の確認と中学校への意欲化を図ることができるよう記述できる欄を設定する工夫がなされている 第1～4学年は上下分冊
本市児童の学習の状況等	<p>○ 身に付けた言葉の力をその後の学習や生活で活用するための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元末の「ふり返る」の中で、「言葉の力」としてその学習で身に付いた力が明示されるとともに、学んだことを他教科・他領域に活用できる場面を「生かそう」に例示している 	<ul style="list-style-type: none"> 単元の終末に、振り返りの観点や単元で身に付けさせたい言葉の力を示した「ここが大事」が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 単元の終末に「ふりかえろう」「たいせつ」を設定し、学習で身に付いた力を自覚させるとともに、学んだことを他教科・他領域に活用できる場面を「いかそう」に例示している
	<p>○ 目的に応じて、複数の資料から情報を取り上げて表現する力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な方法で情報を収集して書く活動が設定されるとともに、筆者の文章と複数の資料を関連付けて読み、自分の考えをまとめ、表現する題材が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な方法で情報を収集して書く活動が設定されるとともに、筆者の文章と複数の資料を関連付けて読み、自分の考えをまとめ、表現する題材が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な方法で情報を収集して書く活動が設定されるとともに、一つのテーマに関する複数人の文章を比較しながら読み、自分の考えをまとめ、表現する題材が設定されている
	<p>○ 叙述を根拠として、自らの考えをまとめ表現する力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材文の前ページの「見通す」で読む 	<ul style="list-style-type: none"> 単元の学習過程に「たしかめよう」 	<ul style="list-style-type: none"> 「見通しをもとう」で読む目的を明確

	<p>目的を明確にするとともに、「取り組む」の上段で学習過程に沿った課題を示し、下段で思考の方法や流れを例や図で示す配慮がなされている</p>	<p>「くわしくよもう」「まとめよう」「つたえあおう」を設定し、考えをまとめたり深めたりできるようにするとともに、思考の方法や流れを例や図で示す配慮がなされている</p>	<p>にし、単元の学習過程「とらえよう」「ふかめよう」「まとめよう」「ひろげよう」を設定するとともに、着目すべき言葉や、考えをまとめる視点や例を示す配慮がなされている</p>
その他	<p>○ 語彙を豊かにし、表現力を高められる工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 巻末に「言葉の広場」（第2～6学年）が設定されるとともに、「言葉相談室」（第2～6学年）で、話したり書いたりする際に言葉を適切に活用できるような工夫がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 巻末に「言葉の木」（全学年）で発達段階に応じた語彙を掲載するとともに、単元ごとに「言葉」「言葉を増やそう」を設定し、教材と言葉を関連付けて学習できるよう配慮がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 巻末に、発達段階に応じた思考や表現の助けとなる言葉を「言葉の宝箱」（全学年）、「伝え合うための言葉」（第2～6学年）として掲載するとともに、「言葉について考えよう」（第2～6学年）で適切な言葉の活用について学習できるよう配慮がなされている